

○ 草の根パートナー型

平成20年度第2回 採択内定案件

I. 提案事業の概要	
1. 国名	パキスタン
2. 事業名	パキスタン・シンド州貧困農村地域における保健医療と公衆衛生、そのキャパシティビルディング支援事業
3. 事業の背景と必要性	皮膚病、下痢、マラリア等の感染症の深刻な脅威にさらされている貧困農村地帯に事いて、事業地の住民は地域医療と安全な飲料水にアクセスできず、また公衆衛生の知識が少ないため、病気から身を守ることができない。保健医療の提供と公衆衛生教育の実施、水・衛生施設の整備が行われることにより人々の健康状態が改善されることが望まれる。
4. 事業の目的	カンパルレ-シャハダコット県農村部の住民が医療と安全な飲料水にアクセスできるとともに、正しい公衆衛生知識を活用できるようになる。
5. 対象地域	シンド州カンパルレ-シャハダコット県カンパルレ郡及びクボサイドカーン郡
6. 受益者層	カンパルレ郡ゲビデロ区とその周辺住民約25,000人 クボサイドカーン郡バゴデロ区とその周辺住民約23,000人
7. 活動及び期待される成果	<p>【活動1】「村レベルの衛生普及員」の育成と公衆衛生ワークショップの実施 【成果1】住民が正しい公衆衛生知識を身につけ、その知識を移転、実践できるようになる。</p> <p>【活動2】医療チームによる診療と健康相談の提供 【成果2】対象地域における皮膚病、下痢などの感染症を含む病気の発生率が下がる。</p> <p>【活動3】BHU（Basic Health Unit）の修復と地域医療の再開 【成果3】BHUがその機能を回復し、巡回医療からBHUにおける医療へと移行され、地域医療が実現される。</p> <p>【活動4】安全な飲料水の供給、水・衛生施設の整備とその維持 【成果4】住民がBHUと学校に設置された水・衛生施設を活用でき、それらの施設が良好に維持される。</p>
8. 実施期間	2009年9月～2012年9月（2年1ヶ月） （事業中断期間：2010年9月16日から2011年8月15日）
9. 事業費	50,000千円（予定）
10. 事業の実施体制	日本人プロジェクトマネージャー1人（JADE理事）を現地に、調整員1人を国内に配置する。さらにJADE役員の専門分野毎にアドバイザーグループを設けて、技術面のバックアップ支援体制を構築する。
II. 実施団体の概要	
1. 団体名	特定非営利活動法人JADE-緊急開発支援機構
2. 活動内容	海外における国際協力活動と国内における国際開発教育